



# ひがし野

教育目標  
 真理(まこと)を求める生徒  
 情操(こころ)を深める生徒  
 身体(からだ)を鍛える生徒

令和2年度



高め合い 磨き合い 感動し合い  
 「愛」いっぱいの真岡東中

## 青空に夢を抱き、星空に希望を託す

2021年の新しい年を迎えるにあたり、謹んで新年のご挨拶を申し上げます。本年もどうぞよろしくお願ひいたします。

新型コロナウイルスが蔓延し、新しい年を迎えたとは言え、なんともやるせない気持ちになってしまいがちですが、人類は必ずやコロナウイルスとの戦いに勝つことを信じて、第3学期の始業式を迎えました。始業式で生徒たちに伝えた話の概要をお伝えいたします。

- \* 「冬の透き通った青空を眺め、どんな夢を抱きますか？」  
 「冬の星座が輝く満天の星空を眺め、どんな希望を託しますか？」  
 「様々な制限があり、誰もが苦しんでいる時だからこそ、夢と希望を忘れずに乗り切りましょう。」
- \* 「1年生にとっての3学期は、人生の中でとても貴重な中学校生活を定める学期です。9か月の中学校生活を振り返り、自分自身を確認してみましょう。」  
 「2年生にとっての3学期は、立志を迎え、自分の生き方を探すときです。自分の生き方を見つめてください。」  
 「3年生にとっての3学期は、夢と希望を持って、新たな世界へと旅立つときです。感謝の気持ちをもって、自信を持って新たな世界へ羽ばたいてください。」
- \* 「こんなコロナ禍だからこそ、人の温かさに包まれた真岡東中にしましょう。」

毎日毎日、ニュースで流れるコロナ状況と政府の対応等への賛否の声。特に、否定・批判を聞いていると心が辛くなってきました。しかし、始業式を迎え、元気に登校してくれた東中の生徒たちに会うと、自然と心が温かくなるのを感じました。東中の生徒たちは、傷ついた人の心を癒やしてくれる力を持っているように感じます。

始業式で、「人の温かさに包まれた東中」という言葉を伝えましたが、私たち教職員と保護者の皆様も、互いを信頼し合い、生徒たちを温かく見守っていかねばと決意しました。

## 学校評価アンケート

12月から1月にかけて、一斉メールにて生徒及び保護者の方々に「学校評価アンケート」をお願いしましたところ、ほとんどの皆様にご回答頂き、心より感謝申し上げます。ただ今、集計・分析を行っております。結果がまとまりましたら、学校だより『ひがし野』の特別号として、誌面にて集計結果と課題に対する具体的な取組等をお知らせいたします。

## 学びに向かう・学び合う東中学校

1年生から3年生の各教科の授業を参観していますが、どの学年もどの学級も、そしてどの教科でも生徒たちは熱心に学習しています。また、多くの教科で「学び合い」の時間を取り入れ、生徒同士で学び合い・教え合う活動が展開されています。

例えば、練習問題などを早く解き終えた生徒が、解けずに困っている生徒のところへ行って教えてあげたり、アドバイスを与えたりしています。もちろん、教えるのは教師の役割ですが、「教える」という活動は、自分自身の知識や思考のプロセスを確認することにも繋がります。次年度より、新学習指導要領が中学校でも完全実施となります。その指導には、「主体的・対話的で深い学び」が求められています。まさしく、「学び合い」の活動です。

東中では、各教科においてより積極的に導入していきたいと考えています。

※学習の保証については、もちろん、各教科担任が責任を持って取り組むべきことではありますが、「授業についていけない」「わからない」など困り感がある場合は、遠慮なく担任等にご相談ください。

## 立志式・卒業式について

立志式については、すでに2学年の保護者の方々にご案内の通り、2月4日に実施いたしますが、来賓や他学年生徒の参加はなしとし、保護者の皆様におかれましても生徒一人につき1名の参加に限定させていただきます。

卒業式については、コロナ流行の状況によりますが、現段階では、来賓をおよびせず、保護者の方々は2名以内に限定してご参加頂く予定です。追って、文書にてご案内いたします。



3年数学で教え合う生徒たち

